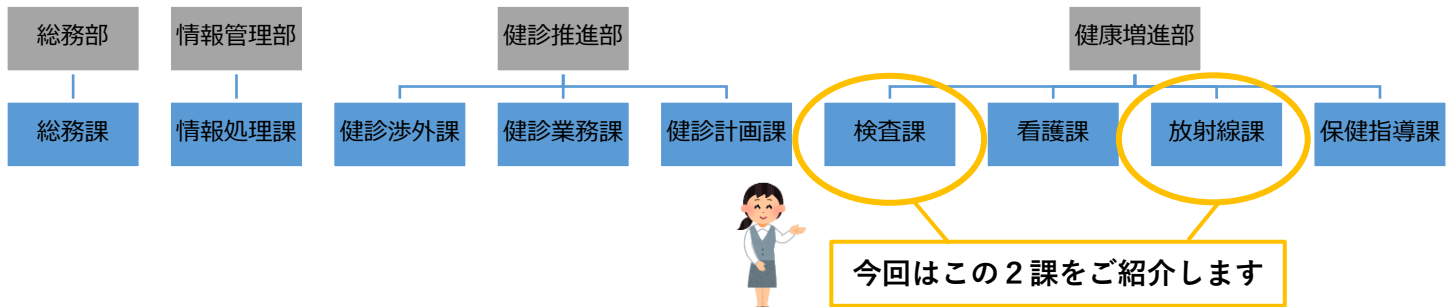




## 当協会の業務を支える課の紹介 ～検査課・放射線課 編～

当協会では、医局＋4部9課にて日々業務を行っています。今回ご紹介する課が最後となります。

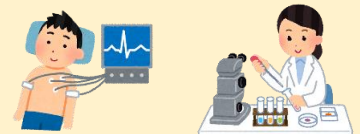


### 検査課 ～ 精度の高い検査データを提供できるよう努力してまいります ～

私たち検査課は、お客様から採取された検体（主に血液、尿等）を適切に処理・分析して、真の値に近いデータが出せるよう日々精度管理を心がけており、基準範囲からの僅かなズレを捉え、疾病の早期発見につながるよう各種データを提供させて頂いています。

また「検体検査」の他に、お客様の身体に直接接触れる「生理検査」と呼ばれる心電図検査、腹部・乳腺・心臓・頸動脈の超音波検査（エコー検査）、肺機能検査（肺活量測定）、眼底撮影等の各種検査も担当させて頂いています。心電図検査は大人だけではなく、学校保健法に基づき小学1年生、中学1年生、高校1年生にも実施が義務付けられており、先天性（生まれつき）心疾患の早期発見や致死性（死に至る）不整脈の検出に役立っています。

検体検査・生理検査を通してお客様の健康維持の一端を担い、早期発見・早期治療に寄与できるよう、精度の高いデータ提供を目指して努力してまいります。



### 放射線課 ～ 胸部・胃部(バリウム)・マンモグラフィー・CT等のX線撮影でみなさまの健康をサポートします ～

放射線課では主にX線を使用した撮影を担当しており、施設内（診療所・ドック）では胸部レントゲン、胃部レントゲン（バリウム）、マンモグラフィー、CT（頭部・胸部等）を撮影しています。

巡回健診では、バスの中で胸部・胃部・マンモグラフィーの撮影を担当しています。

住民健診や学校健診では、胸部撮影を担当しています。

撮影後は事務所に戻って画像データをパソコンに取り込み、DVDを作成します。その後、読影医に画像を判読してもらい、結果を皆様にお知らせしています。

少しでも良い画像を撮影できるよう日頃から努力し、撮影時には検査を気持ちよくお受け頂けるよう丁寧な接遇を心がけています。

何か質問等がありましたら、お気軽にお声かけください。

よろしくお願い致します。



## 労災二次健診について

労災二次健診とは、定期健康診断等の結果において特定の項目に「異常の所見」が認められた場合、脳血管や心臓の状態を把握するために必要な検査を行う二次健康診断です。  
この健診は毎年度ごとに1回、無料で受診する事ができます。



## 労災二次健診ではどんな検査をするの？

労災二次健診では心臓や血管・血液などの検査によって、**動脈硬化の有無・程度**を調べます。

### 血液検査

脂質異常症、糖尿病などのリスクがないかを調べます

※放っておくと、気づかぬうちに病気が進み、怖い合併症を起こしてしまいます



### 心エコー検査

心臓内の血液の流れや弁の状態に異常がないかを調べます



### 微量アルブミン検査

尿に出ているアルブミン（血清中に含まれるタンパク質の一種）の量を精密に測定します

※一次検査で±、+の場合のみ検査対象



### 頸部エコー検査

血管の健康状態・動脈硬化の程度・脳への血液の流れが十分かを調べます



### 特定保健指導

上記の検査結果に基づき、脳・心臓疾患発症の予防を図るため、医師の面接により行われる保健指導です。主な内容は、① 栄養指導 ② 運動指導 ③ 生活指導 です。

#### ① 栄養指導

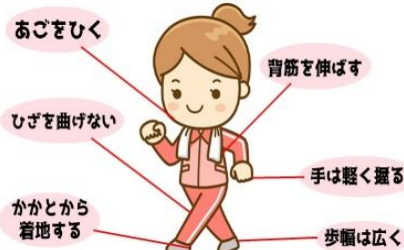
主食+主菜+副菜2品+汁物をバランスよくとりましょう



#### ② 運動指導

積極的に体を動かしましょう

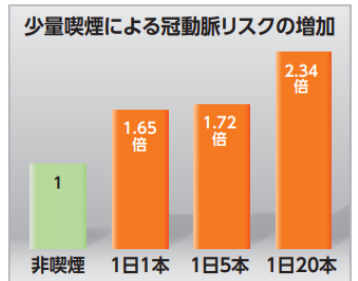
<歩き方のポイント>



#### ③ 生活指導

禁煙しましょう

など



Hackshaw, A. et al:BMJ 360:j5855, 2018より作成